

1 級検定-受検要項

産業ソーシャルワーカー協会事務局

産業ソーシャルワーカー1級検定に関わる情報をこちらにまとめておりますので
受検前に確認することをおすすめします。

◆学科試験

- ・試験はオンラインで、ご自宅などから受検可能です。
- ・IDで入室します。時間制限（制限時間未発表）があり、複数回のログイン、コピーはできません。
- ・1級研修は13講座あります。それぞれの講座から各2問～5問が出題されます。
- ・問題は合計50問です。すべて4択の選択式で、記入問題はありません。
- ・試験中はテキストの閲覧も可能ですし、ネットなどで調べすることもできます。
- ・これは手段を多用して、相談者に的確な答えを時間内に提供できることが重要と考えているためです。
- ・ただし、テキストを見てそのまま答えが拾えるような問題はほとんどありません。
- ・単なる文言ではなく、本来の意味を理解することが正解を導く秘訣です。
- ・事前にテキスト全体を熟読し、書かれていることの意味を理解することをお勧めします。
- ・1点×50問=50点満点。
- ・年ごとに若干違いが出る可能性がありますが、およそ70点が合格ラインです。

◆実技試験

- ・協会から送付したメール相談への回答を、指定された期限内に送付します。
- ・相談は2問。仕事に軸がある相談と、生活に軸がある相談になります。
- ・回答には3級の5つのスキル、2級の相談実務技能も踏襲されます。
- ・相談文から相談者の悩みをアセスメントする力、寄り添い信頼を得る力、端的に文章をまとめる力、明日から活かせる具体的な行動の選択肢を提供する力、周囲からの的確な情報を持ち寄る力などが試されます。
- ・1問25点×2問=50点満点。
- ・年ごとに若干違いが出る可能性がありますが、およそ70点が合格ラインです。
- ・産業ソーシャルワーカー2級 / 認定ワークライフコンサルタント資格保有者は、実技検定を免除します。

◆注意事項

- ・これ以外の試験内容に関する個別質問には、公平性を保つ目的から回答できませんのでご承知おきください。